

# よしだ

# 文化会館だより

No. 88

2005. 9. 1

晴れの国おかやま国体

## 歓迎の準備がすすんでいます

いよいよ来月開催

10月22日から27日までの6日間、「晴れの国おかやま国体」秋季大会が開催されます。笠岡市では、「みんなが主役 笑顔のかさおか」のローガンのもと、笠岡総合体育館、笠岡市民体育センター、岡山市立笠岡商業高等学校体育館を会場に、成年女子バスケットボール競技が行われます。

吉田文化会館は石川県チームの拠点施設となっており、来月行われる国体開催を前に、地元民泊協会の歓迎の準備が最後の追い込みに入っています。

吉田文化会館の入口付近と笠岡消防署北出張所近くの県道沿いに、民泊協会が製作したものではありません。大級となる歓迎看板が設置されたのははじめ、老人クラブの会員の手による花づくり、選手団の皆さんに贈られる記念品の製作など、様々な取り組みが行われています。

また、笠岡レシピ集「潮風」を参考しながら調理班の実習も回数を重ね、本番に向けて奮闘しています。

今後は、応援班の練習などが始まり、歓迎看板の増設も予定されています。国体を契機に、地域内外の交流の輪が広がることが期待されます。

### お知らせ

10月19日(水)から27日(木)までの9日間は、国体民泊拠点として使用するため、市民サービスクーナーを除くすべての施設は、国体関係者以外の利用はできません。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いたします。

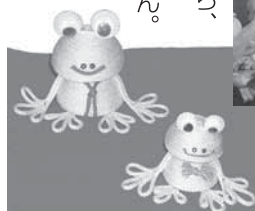


▲吉田文化会館前に設置された歓迎看板。幅は7.2メートルにもおよび。

▼民泊協会の役員と子ども会が協力し、約2週間がかりで完成。子どもたちも色ぬりをお手伝い。



▶チームの活躍を祈りながら、心を込めて記念品を作る。吉田地区婦人会のみなさん。



▲福を呼ぶ「福かえるちゃん」。大小それぞれ5色が用意され、訪れた選手団に贈られる。

よしだ文化会館だより ①